

元気いっぱい 友だちいっぱい
すすんで学ぼう 夢つぼもう

横浜市立美しが丘小学校 平成27年9月30日



美小通信 6

横浜市情報教育ネットワーク(YY ネット)上に本校のホームページがあります。
URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushigaoka/>

学校長 島山 真
青葉区美しが丘2丁目29
電話(901)3408

ラグビーボール

校長 島山 真

9月は、長月と呼ばれますが、長雨とも呼ばれてもよいほど雨が降り続けました。2学期以降プールになかなか入れませんでした。14日にプール納めを行いました。6月22日にプール開きを行い、安全に気を付けて水泳学習ができるようにとプールの安全のカギを代表児童に渡し、プール納めのこの日代表児童からプールのカギを受け取りました。全校児童が約束を守り、安全に注意して水泳学習が終了したことは何よりです。学年の代表児童が、安全に気を付けることと目標をもって取り組むことが大切だと発表しました。

そして、9月7日から9日までの三日間、日光修学旅行に行ってきました。6年生は、あいにくの雨にも関わらず、美しが丘小の6年生として堂々と行動できました。きっと小学校の思い出に残る修学旅行になったと思います。子どもたちの協力して取り組む姿、足尾銅山や日光東照宮で学びとろうとする姿はとても立派でした。卒業に向けて、一つひとつの行事が過ぎ去っていきますが、今後も心に刻み、楽しく取り組んでほしいと思います。

さて、つい先日ラグビーのワールドカップで日本が優勝候補の南アフリカを破り、劇的な勝利をあげるといううれしいニュースが飛び込んできました。私は、ラグビーが好きで時々ラグビー場までラグビーを見にいきます。近くで見ていると「ガツン」という体と体がぶつかる音が聞こえ、トライをとるまでに15人全員で協力して、ボールを繋いでいきます。一人一人が自分の役目を知り、一個の楕円のボールを追いかけ、ボールを持っている人をサポートしトライを取りに行きます。ボールが地面につかないとトライにはならず、先日の決勝トライでも、相手の選手が必死にトライさせまいと手を下にさし入れていました。それでも、間一髪の逆転トライになりました。

ラグビーは、今ワールドカップが行われているイギリスで生まれ、世界に広がりました。ラグビーには「一人はみんなのために、みんなは一人のために」(ONE FOR ALL ALL FOR ONE)という言葉があります。これは、ラグビーボール一個のためにみんなが心をつなげて取り組むということです。いくら一人だけでトライを取ろうとしても無理で、自分を犠牲にしてまでボールを繋ぎ、全員が力を合わせて協力しないとトライには結びつきません。

実は、先日代表委員会で3年生以上の児童が参加して全校遠足についてのテーマを決めようと話し合っていました。全校遠足で1年生から6年生まで協力して取り組むためにはどんなテーマにしたらよいかを一生懸命に話し合っていました。テーマを決めるために、一人ひとりが意見を出し合って発表し、自分だけではなく全校のみんなのことを考えた発言はすばらしいと思いました。

ラグビーボールは、たかが一個のボールかもしれませんが、試合ではされど一個の大きなボールなのです。ぜひ、子どもたちには「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という気持ちをもって生活してほしいものです。



プールのカギを返却。
今年も事故なく水泳学習を終えました。